

33. ハザードマップの調査

目的： 私たちが暮らしている地域や学校周辺のハザードマップを調査してみよう。
災害時には、どこに逃げればよいか、どのように行動し、安全を確保するべきか、グループで話し合ってみよう。

準備： 地域のハザードマップ、地形図、ペン、色鉛筆

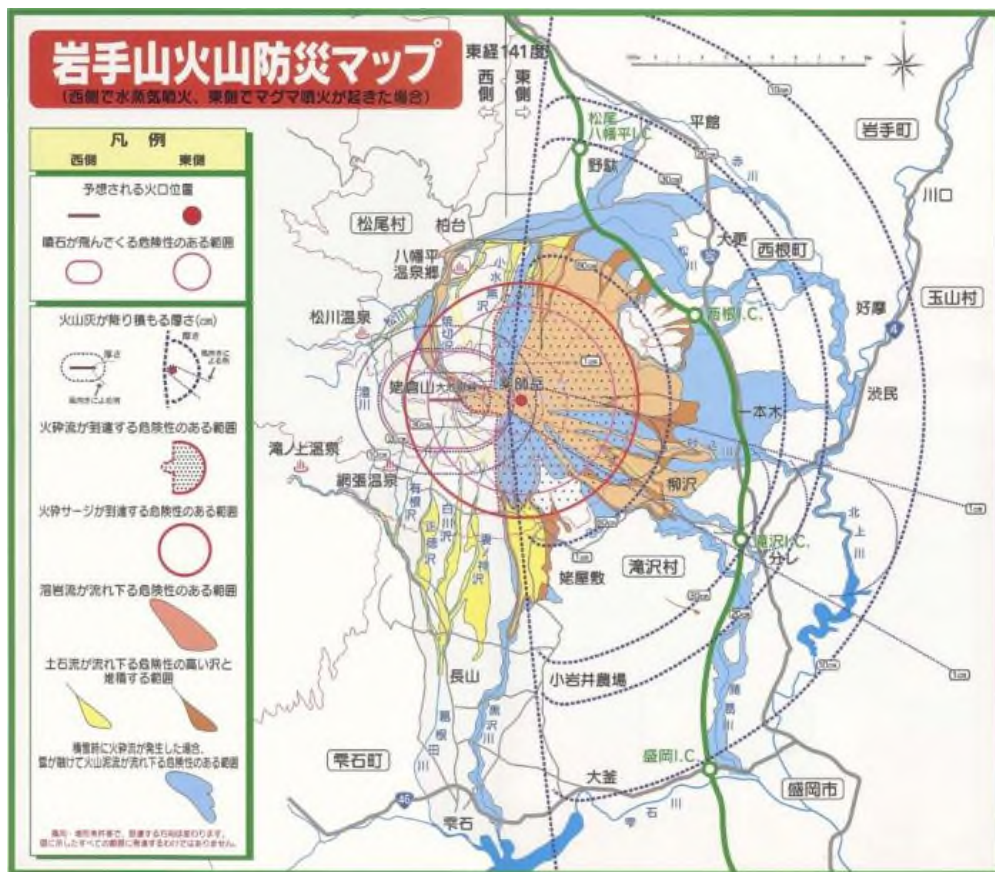
方法：(1) ハザードマップの調査

- ① ハザードマップに学校の位置、自分の住んでいるところ付近を記入してみる。
- ② 学校や自分たちが住んでいる場所での考えられる火山災害。対処方法などを話し合う。

例1 学校周辺の災害について

例2 自分の住んでいる地区での災害について

例3 部活動や課外活動、レジャー等で岩手山付近にいた場合について



結果：

ハザードマップをみてわかったこと。

例：学校周辺の災害について、自分の住んでいる地区での災害について
部活動や課外活動、レジャー等で岩手山付近にいた場合について等

災害が起こった際、どのような行動を取らなくてはならないか。

例：避難場所、避難経路、

最初のハザードマップと書き込んだ後とを比較して、何に気がついたか。

最初の話し合いからどのように考え方が変わったか。

災害が起きたならば、どのような行動を取らなければならないか。